

ヲ得ナイトスルモ、セシヨリ政治運動、合同運動、  
第一ニ當面スルカ故ニ出來ル限リ理想ニ向ハナシハ  
ナラズト思フ。私ハ無産政黨組織準備ノ提議  
ノ前提トモ考ヘ日本ノ労働運動が直接政治  
行動ニ一歩進メテ現今ノ國家ノ機關ヲ利用スル  
政治運動ヲスル事ハ決定的ノ事デアルト信シマス  
其ノ國家機關ヲ利用スル政治行動ハ堂々ト進  
メテ然ルヘキモノデアリマシテ其ノ機宜ヲ利用スル事ニ依  
リ一般無産階級ヲ保護スル無産政黨の性質  
ヲ有スル團体ヲシテ結成セントスルモノデアリマス。五巴ノ  
結黨セントシ協力ニ依リ其ノ無産政黨ヲ組織  
シ相共ニ集メテ研究シナケレハナラズト切實ニ感スル  
モノデ政治部ノ條件ニ六箇ヲ居リマス併シテカラ

今ハ宣言ナリ綱領ハナイデアリマス。主張ハ組織ヲ俟テ  
トスル事ニナリ先ツニツノ問題ニナルト思フ。

第一ハ順序ヲ出シテ宣言主張ヲ研究スル而シテ  
細目ニ入ルモノノ問題ハ無産政黨ノ組織ヲ設  
ケテ如何ニシテハマクヤヲ行カナシハナラズ。此ノ  
提議ホノ無産政黨組織準備ノ改正建議ホ木  
ハ如何ナル綱領ヲ主張シテ組織シ拡張分守ニ干  
スル建議案デアルカト云フコト。無産政黨如何ナ  
ル順テ以テ組織スヘキカト云フ事デアル。日本有産

階級ハ根本ノ結果ニ過リガアル。無産政黨ハ其ノ  
所ニ政治的ニ労働的ニ活動シテ行ケル様ニ  
立脚シテ一ニ聯合シ議會ニ於テ法制制定ニ參シ  
與シ最高議會ニ臨ミテ不  
單ニ聯合團トシ